

2020 年 12 月 9 日

米国におけるMMAモノマープラント新設の土地取得について

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル(本社:東京都千代田区、社長:和賀 昌之、以下「当社」)は、米国において当社グループの独自技術「新エチレン法(アルファ法)」によるMMAモノマーのプラント建設プロジェクトを進めてきましたが、この度プラントの建設を前提にルイジアナ州ガイスマーの土地を取得しましたのでお知らせします。本プロジェクトは、2022 年半ばを目途に投資の最終判断を行い、2025 年中に 35 万tのMMAモノマー生産設備の稼働を目標としています。

当社は、2010 年代前半より米国のシェールガス由来のエチレンを原料とした「新エチレン法(アルファ法)」によるMMAモノマーのプラント建設に向け、候補地を検討してきました。この度取得する土地は、エチレンをはじめとした原料調達のアクセスや近接するミシシッピ川を活用した物流面の優位性等により、競争力の高いMMAモノマー事業の実現が可能となる立地です。

新エチレン法(アルファ法)は、2008 年に当社グループのルーサイト社が開発した独自技術であり、同製法のプラントは、シンガポールとサウジアラビアに続き 3 番目の拠点として米国に建設します。このプラントの生産能力は 35 万tを予定しており、MMAモノマーの1拠点の生産能力としては、これまで最大規模であった当社・SABIC間合弁会社のサウジアラビアプラント 25 万tを超え、世界最大となります。

MMAモノマーをグローバルに展開する当社は、本プロジェクトを単独出資として進めており、独自技術や立地優位性をベースとした競争力の高いプラントを新設することで、米国をはじめとした世界全域への最適な供給体制を構築し、リーディングカンパニーとしての地位を確固たるものにしていきます。

【MMA(メタクリル酸メチル)モノマーとは】

自動車のランプカバー、看板、水族館の水槽、塗料、建材などに用いられるアクリル樹脂の原料で、世界需要は 300 万トンを超えており、今後も各国GDP並みの伸びが見込まれています。

以上

本件に関するお問合せ先 (株)三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室 電話: 03-6748-7140
--